

●成人式

1月13日、名古屋文理大学文化フォーラム（市民会館）で成人式が開催されました。



▲新成人代表の小野翔大さんと林花南さんにより、誓いの言葉が述べられました



▲成人式実行委員会によるアトラクションの抽選大会も行われました

みんなのひろば

●郷土かるた大会

1月14日、豊田合成アリーナ（総合体育館）で稲沢市の歴史や文化などを紹介した「郷土かるた」の大会が開催されました。市制60周年記念として3世代1チームの対抗戦で行われ、36チームが参加しました。



▲大判かるたも使用され、楽しくも白熱した戦いが繰り広げられました

稲沢市の景観地 50選

稲沢市の美しい風景50カ所を選んだ「稲沢市の景観地50選」。全25回で紹介し、第18回は、「愛知県植木センター」と「宮浦公園のD51形蒸気機関車」です。

愛知県植木センター

約560種の植木などを展示する見本園、植木と造園を学べる施設。200本以上の梅や、白く可憐な花をつけるヒトツバタゴ（別名ナンジャモンジャノキ）など四季折々の美しい花木が楽しめます。



ところ：堀之内町  
アクセス：コミュニティバス平和線「堀之内」下車徒歩3分

宮浦公園のD51形蒸気機関車



ところ：小池一丁目  
アクセス：コミュニティバス稲沢中央線「駅前一丁目」下車徒歩3分

消費生活センター からのお知らせ 市役所商工観光課

トラブルを未然に防ごう

新聞購読契約のトラブルに注意しましょう

相談事例

- 勧誘があり、商品券を渡されて契約した。クーリング・オフしたいと思い連絡したが、電話に出ない
- 訪問販売で勧誘され契約したが、やはり必要ないと思い、断った。にも関わらず、来月から新聞を配達すると連絡があり販売店に連絡すると「キャンセルになったという記録はない」と言われた

アドバイス

- ①訪問者を確認し、不用意にドアを開けない。購読の意志がなければきっぱり断りましょう
- ②高額な景品は受け取らず、景品につられて契約をしないようにしましょう
- ③長期間の契約などは避け、先の見通せる範囲で契約しましょう

不安や疑問に思ったり、トラブルに遭ったりした場合は、消費生活センターにご相談ください。

市役所消費生活センター ☎ 0587(32)2594  
受け付け 月～金曜日 ※祝休日を除く  
午前10時～正午・午後1時～3時

「となりまち」一宮市のイベントなどをお伝えします

一宮市三岸節子記念美術館 コレクション展（常設展） 「春を祝う」

夏から冬、そして春。三岸節子は移ろいゆく季節の中、作品を描きました。冬の風景画から鮮やかに咲き誇る花の絵までを並べ、春の訪れを祝います。

▶とき 4月7日（日）まで、午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで） ※月曜日、3月22日（金）は休館 ▶ところ 一宮市三岸節子記念美術館（一宮市小信中島） ▶観覧料 大人320円、高・大学生210円、小・中学生110円 ▶問合せ先 一宮市三岸節子記念美術館 ☎ 0586(63)2892

ケーブルテレビの稲沢市広報番組 いなざわふれあい通信

問合せ先 市役所秘書広報課

- ◆3月1日～15日の放送内容 「学校給食調理員について」
- ◆3月16日～31日の放送内容 「健康・スポーツ施設 ～平和町～」

●放送開始時間（1日4回、10分番組）  
稲沢CATV…6:50、10:50、14:50、21:50  
西尾張CATV…8:45、14:45、17:45、20:45

▷番組のDVDを市役所秘書広報課、支所で貸し出ししています

いなッピーお出掛け情報

●1月12日・13日 ふるさと祭り東京2019  
日本のお祭り、故郷の味、そしてご当地キャラクターが東京ドームに大集合！ 大きなドームで稲沢市をPRしてきたよ。会場の数百ものグルメブースから漂ってくる誘惑に負けそうになりながらも頑張ったよ！



●1月26日・27日 柴っこバスツアー・嵐山散歩  
冬の京都をファンみんな、地元の和み柴っこ、滋賀県のタボくんと一緒に巡るバスツアー。東映太秦映画村では江戸時代のセットに囲まれてすっかりサムライ気分になっちゃった！



3月のお出掛け予定

- ☆2日（土）・3日（日）…いなざわ梅まつり（県植木センター）
- ☆9日（土）…いなッピーとゆかいななかまたち（リーフウォーク稲沢）
- ☆10日（日）…白雪姫&雪の王子様コンテスト（岐阜県郡上市）

詳しくは、市ホームページを見るッピ！

市役所商工観光課

短歌 伊藤英一 選

「特選」  
まろやかに白雲冠る伊吹山朝陽を受けて息づくごとし  
吉田喜良（北島町）

「入選」  
正月は初曾孫きたり驚いて泣くわ泣くわのにぎわう門出  
森本泰子（祖父江町本甲）

初日射す穏やかな朝のようであれ社会も我も願ふはひとつ  
桑田みゆき（平和町光和）

元日の雑煮は今や様変わり喉に優しくサイコロ餅に  
澤宏爾（梅須賀町）

煮物する湯気に曇れる窓ガラス手でふき取れば外は粉雪  
大野桂子（祖父江町祖父江）

相老いの夫婦の元に集い来ぬ子や孫曾孫いのち輝く  
本田末子（朝府町）

葉より先に淡紅色の花開く春色に染む彼岸の桜  
中山忠義（奥田町）

霜被る白菜畑に七色のひかりが跳ねるプリズムのごと  
丸山勝也（祖父江町野田）

半片けの早暁の月皓々と星も瞬き今日も息災  
坂井清寿（長野一丁目）

吉田さん…元日の伊吹山の姿がよく写生されている。一句目の「まろやか」下の句の「息づくごとし」もよく捉えられている。

森本さん…祖母の家に来た初曾孫が泣きわめく姿がいじらしく、家の者たちは泣く姿がよい正月の門出だと成長を喜んでる。

●募集します 短歌（当季雑詠）▶応募方法 3月15日（金）までに、住所・氏名を記入の上、市役所秘書広報課（〒492-8269 稲沢市稲府町1）へ ※はがきで1枚につき2首まで。FAX（0587(23)1489）、Eメール（tanka@city.inazawa.aichi.jp）でも受け付けます